



検察庁法の改正反対で御茶ノ水駅で街頭宣伝する吉田万三中央副会長・東京都本部会長、榎本中央事務局次長と都本部役員 (2020年5月20日)



No. 552
**治安維持法犠牲者
 国家賠償要求同盟**
 編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都
 文京区湯島2-4-4
 平和と労働センター・全労連会館
 電話 03(5842)6461
 FAX 03(5842)6462
 E-mail
 chian@bz03.plala.or.jp

頒価 50円

コロナ感染に配慮しつつ 同盟活動を着実に進めよう！

主な記事

- コロナ禍に負けず会員拡大・署名の各地の取り組み …… 2
- 私も一言／山田敬男・労働者教育協会会長 …… 3
- 顕彰碑／若者たちに種をまいた近藤孝太郎 …… 5
- 抵抗の群像／徹底した庶民の代表高津正道 …… 6
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳 …… 7

新型コロナウイルス感染症対策本部は5月25日、緊急事態宣言を全面解除すると発表しました。これは国民が身を削って休業・自粛要請に応えたことと、医療関係者の犠牲的奮闘によるものです。第2波への警戒とともに、感染者の再度の増加防止対策の徹底と、政府の抜本的な財政支援を強く要請するものです。

安倍政権は、国民の怒りの前に検察庁法改正案の国会での成立を断念しましたが、同時に発覚した黒川弘務前東京高検検事長の賭けマージャンは、人事院指針では懲戒相当を訓告にとどめようとする介入疑惑の徹底究明を求めます。

各都道府県本部は、コロナ感染予防に配慮しつつ、役員会を開催し、一人も漏れなく文字どおり全会員の状況をしっかりとつかみ、併せて4月から始まった新年度の会費を納めていただく手立てを尽くしましょう。

5月の国会請願は秋の臨時国会へ延期しましたが、今年分の請願署名は5月末で集約し、6月からは来年5月の国会請願にむけた署名として取り組んでください。

第39回大会から1年が経過しました。4月度はコロナ禍の中16県で60人の新入会員を迎えています。2万人の「さらに行動する同盟」めざしてがんばろうではありませんか。

コロナ禍に負けず 請願署名と会員拡大 自主目標達成をめざす各地の取り組み

北海道

各支部工夫して 請願署名広げる

コロナ禍の中、活動は停滞気味ですが、5月中に署名目標を達成しようとして工夫している支部があります。団体署名の目標を達成した北見支部の佐々木秀之事務局長は、時間をかけての対面署名は控え、国賠、憲法2つの署名用紙に訴えのメモを付け、近所の28軒に届け、半月後から24軒を訪問。署名8軒24筆、「あとで」という方が10軒無理かなという方は4軒と思った以上の反応でした。

千葉

対象・期日と働きかけ 人を明確にして

千葉県同盟はこの間、50周年記念の会員拡大にも積極的に取り組み、それなりの成果をあげてきました。しかし、毎月、会員数の報告はあるものの、名簿での確認ができず、「不屈」郵送の際のあて名シールにも不備があり、全面的な点検が必要だということで、今回、小松敦事務局次長を中心に思い切った整理に取り組みました。パソコンには、過去からの数種類の名簿が入っており、亡くなら

静岡

毎月前進で会員目標 実現めざす

静岡県同盟は、会員拡大の取り組みでは、「同盟創立50周年記念躍進年間」の活動を通じて会員拡大を強めた結果、昨年の県本部大会は、目標の300人を突破です。(3ページにつづく)

(2ページからつづく)
329人を実現しました。大会では、次期大会までに500人の会員を実現することを目標に掲げ、取り組みを強めています。

目標達成の上での県同盟のモットーは、毎月必ず前進をはかること。全県を網羅する7支部を確立したことで、全ての支部が毎月新しい会員を迎えることです。

いま県同盟を牽引しているのは中部支部です。中部支部は201

7年11月に30人で支部を結成して以来ほぼ毎月拡大をすすめ、現在154人に到達。支部の拡大の中心は5人の支部委員で毎月2回の統一行動を組み、2人組、3人組で事前の約束取りもしながら入会を呼びかけています。

これまでの経験では訴えた方の半分くらいが入会してくれています。今後の課題は国会請願署名の取り組みとも合わせ活動参加者を支

兵庫

2人の元会長の遺志を 受け継ぎ会員40人拡大

兵庫県同盟は、3月16日、4月11人と2カ月連続して入会者を迎え、933人の到達で5月を迎えました。5月25日の第10回幹事会

私一言

一気に組織され、今国会での成立を阻止しました。

私は二つのことを

学びました。一つは運動の新しい形態、方法です。

検察庁法改定案反対から学んだ二つのこと

検察庁法改定案反対の運動は、民主主義の底力を示すとともに、貴重な教訓を残したと思います。私は、強引な安倍内閣に怒りを感じながら、コロナ禍で人を組織することの困難から、阻止は無理かなと感じていましたが世論

これは、大きな影響を与え、特に元検事総長ら、検察OB14人の意見書の提出は画期的でした。現実の集会等と共に、ツイートのような、NS時代”の世論の組織の形態や方法の研究が重要です。もう一つは、運動の主体の可能性です。2015年の安保関連法反対の闘いを契機に、

「市民と野党の共同」が現実になり、国民的共通の力を

経験しました。

歌手、演出家らの「#検察庁法改正案に抗議」のツイートが反響を呼び、

そして今度の運動を通じて、かつてない国民的広がりが生まれましたが、それは革新、リベラリズム、良心的保守層らの共同であり、保守と革新の枠を超えた国民的共通といえます。この広がりのさらなる創出が、政治と社会の変革につながる

と考えています。



トデモが組織されました。

と

(労働者教育協会会長)



世界は新型肺炎コロナウイルス感染パ

年のスペイン・インフルエンザ以来の危機といわれています▼新聞報道によると、3月29日付英紙ガーディアンでは、感染から復帰した英ジョンソン首相は「社会というものがまさに存在する」と発言、新自由主義政治の元祖サッチャー首相の「社会なんてものは存在しない」(87年)を否定し、「われわれのNHS(国民保健サービス)を守れ」と政策転換したという。強制封鎖(ロックダウン)、所得の8割給付などの損失補償など。これでイギリスが福祉国家に舵を切ったのかどうかはわかりません▼わが国では5月25日、緊急事態宣言解除。しかしこれで事は終わりません。80年代後半からの行政改革・規制緩和・市場原理主義、最近ではアベノミクスの破綻など崩壊した経済・生活の再建、保健医療制度の再構築が求められています。(大)

増本会長の訴えにこたえ 多彩な取り組みすむ
 神奈川 川瀬さん。知人に、多喜二のこと、犠牲者に補償もされていないと訴え一週間で30筆。

東京都 吉田会長が息子さん、風間副会長が古い職場の友人に、和泉事務局員が9条の会の仲間

内閣総理大臣 安倍晋三殿

安倍内閣は、新型コロナウイルス感染拡大の収束のために国民挙げて懸命な努力をしているこの時期に、衆議院内閣委員会では国家公務員法の一部改正案に「定年制の延長を使つて、時の政権が検察官人事を左右できる」「検察庁法」改定案をまぎれ混ませて、国会会中の早期成立を強行しようとしています。

この改正案は、検察官の定年が現行法の、最高検検事総長が65歳、その他の検察官が63歳と定めて、原則「定年にいたるまでは、その意に反して官(職)をやめさせられない」という身分保障を破つて、
 ①その他の検察官も65歳定年に延長するが②検察官が63歳に達しても地検検事以上の役職に就けない者は無条件で「65歳定年退職」

訴え、3人の会員を拡大。署名は、返信用封筒をつけて全会員に届け、都本部に22人から220筆よせられた。

山梨県 個人会員が奮闘、目標の56・5%に、会員7人から67筆。

石川県 年金組合役員との同盟員が年金の役員に訴え2人を拡大。

岡山県 一種まく人びと」観る会で1人入会。署名は返信封筒に切手を張り130人に郵送、9人から120筆よせられた。玉野支部が署名目標達成。備南支部は4人の役員で、団体回り、再度のお願いをし、163筆回収。

熊本県 増本会長の訴えにこた

え、1人10筆を訴え、4月24日筆がよせられた。2月人吉多喜二祭に初参加の3人が入会。同盟を初めて知った、千代子の講演に感動、千代子ワンコイン運動に参加。

沖縄県 署名目標の59%、沖縄教組14筆、不屈館70筆が寄せられた。

とする一方③63歳までに地検検事正以上の役職につけた者およびその役職には就けなくても、内閣または法務大臣が必要と認めた者については、最長1年から3年間はその職にとどめる、とするものです。

これは、63歳になるまでに、最高検次席検事、高検検事長、地検

職に就けなくても時の政権の役に立つと認められた者は、65歳定年の障壁を乗り越えて、1年から最長3年間は時の政権に奉公できるという仕組みです。

検察官は、犯罪の捜査と指揮権があり、公訴を提起して処罰を求め、また法の執行を監督し、国の訴訟代理人になるなど、国家社会

4年の造船疑獄事件が一件あったが、他の検察官に対しては一般的な事項に限られているのです。それを、内閣または法務大臣が「定年延長」をエサに検察官の出世競争をおおくり、政権への奉公を勤務評定して、政権に奉仕する検察体制を構築しようとしているのです。

それは、治安維持法体制下で特高警察を指揮して国民を弾圧した、戦前・戦中の「思想検事」体制の再現を狙っているものです。

声明「治安維持法体制下の『思想検察』の復活狙う 検察庁法」の改正に断固反対する
 2020年5月14日 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟

中央本部会長 増本一彦

検事正という役職に就こうと検察官の出世競争をおおくり、内閣や法務大臣(つまり、時の政権)にとつて「役に立たない」検察官は65歳で無条件にクビにし、出世競争に勝った検察官(これは、当然、時の政権に役に立つと認められた者)と出世競争で地検検事以上の役

の法の支配について強い権限を付与されています。それ故に、政治権力からの「厳正中立」が求められる反面、上述の身分保障があるのです。そして、法務大臣の検察官に対する監督権も、最高検検事総長に対する個別事件についての指揮権を例外的に認める(1995

演者選びを新劇団体の協力で行っていることなどを報告しました。

全国状況・運動推進グッズ「チーム千代子」の同盟担当・藤田は、①「生涯を知る会・学習会」が運動推進の原動力、②全国3分の1府県で実行委員会や運動主体が生まれていること、③その中心を女性部が担っていること、④年金者組合や山宣会、多喜二祭実行委などに賛同・推薦組織が広がりつつあり、製作資金「1口・10万円」上映権付「集約(別表参照)」は目標の15%に到達したこと、また、新イメージのチラシの配布開始、ホームページやPR用動画の作成、出前講師の派遣など今夏からの「運動推進の新グッズ」の準備状況を報告しました。

若者たちに種をまいた

顕彰碑
 探訪

近藤孝太郎(1897年3月生)1949年11月没)の生まれ故郷であり、終生愛し続けた愛知県岡崎市米河内の集落を見下ろす高台に、近藤の墓があります。

墓は、彼が敬愛してやまなかった画家ゴッホの墓を模して作られており、矢作川に合流する青木川を眼下に、背後に小さな山をいただいた自然豊かな地にあります。

彼は、若い時ニューヨーク、ロンドン、パリで西欧の自由で豊かな文化に接し、日本の文化の低さを高めようと決心しました。地元岡崎で、新人を育てるための芸術運動団体「我々の会」を仲間たちと組織しました。

引き続いて、岡崎師範学校の若い学生たちと洋画研究会の会「新光

その頃マルクス主義と出合い、彼の芸術運動は、社会運動へと広がっていききました。「マルクス主義研究会」の立ち上げには若い「新光会」のメンバーも参加し、

後に彼らは、反戦ビラを岡崎の中心街で電柱・板塀に張り、ばら撒いた。かれらの多くは、弾圧にも屈せず労働運動・反戦運動へと参加していくことになりました。

近藤は、その後東京で石川島造船所に就職。若い労働者たちに絵画・演劇・音楽等の啓蒙運動を続け、戦後は産別文化部に勤め、引き続き若い労働者たちへの教育運動に尽力し「近藤学校」と呼ばれた、その学習運動のなから幾多の社会進歩の為の運動に参加する青年労働者が生まれた。

【交通】

名鉄東岡崎駅から名鉄バス「大沼」行き上米河内下車徒歩5分
 (中央本部副会長・若山晴史)



創設して主宰しました。

映画「千代子」製作 21年春以降クランクインへ
 増本会長・桂総監督が懇談

治安維持法犠牲者・伊藤千代子を顕彰する映画製作運動は、新型コロナ下の困難に直面しつつも、同盟主軸の取り組みが前進面を切り拓いています。中央本部(増本会長、田中事務局長、榎本次長・女性部担当)は、5月下旬、独立プロの桂総監督らと懇談、双方が協力して、必ず成功させることを確認し合いました。

桂総監督は、「反戦と主権在民を掲げ治安維持法弾圧に斃れた伊藤千代子を描く映画化は、安倍政権の反動的、強権政治に対する映画分野からの反撃である」と、新型コロナ禍の影響を軽微にかわし、2021年春以降クランクイン、秋以降に完成、共産党創立100周年に自主上映運動をめざしていること、出

◆製作運動窓口＝藤田
 090-14527-1129
 mail: fujitahiro@outlook.com

都道府県	口数
北海道	4
群馬県	1
埼玉県	3
千葉県	5
東京都中央	12
神奈川県	5
長野県	7
新潟県	1
静岡県	1
愛知県	3
岐阜県	3
滋賀県	1
京都府	1
大阪府	7
兵庫県	3
和歌山県	1
長崎県	1
募集総計	18

抵抗の群像



清貧に甘んじ、徹底した庶民の代表

たかつまさみち 高津正道

高津正道は、1893(明治26)

そのため大学を追われる。

年4月20日、広島県御調郡羽和泉村羽倉(現・三原市久井町羽倉)に、真宗本願寺派南光寺住職の長男として生まれる。父と5歳、母と6歳で死別、母方実家に預けられ、小学校高等科卒業後、以後6年間、近くの私塾光宣寮にて是山恵覚(のちに竜谷大教授)に師事し仏教学を学ぶ。18歳から京都の正則学校で2年半にわたり、住職に必要な一般教養科目を修む。

20年12月、日本社会主義同盟設立に加わる。21年9月「お目出度誌事件」で検挙される。11月〜12月には、いわゆる暁民共産党事件で検挙される。(翌22年1月31日に禁固8カ月の刑)

22年日本共産党(第一次共産党)の創立に関与するが、翌23年、第一次共産党検挙直前にソ連に亡命、検挙をまぬがれる。2年後帰国し治安警察法違反に問われ禁固10カ月、入獄8カ月。(以来逮捕6回、検挙110回)。25年3月福本イヅムに反対して共産党と訣別。12月、妻が、盲腸炎で二人の子を残し28歳で死去。(日本初の女性社会主義グループ「赤瀾会」創立メンバーであった)

この時期、幸徳秋水の「社会主義神髓」を読み、名文に魅せられる。1916(大正5)年23歳で南光寺住職となるも、異端者扱いされて容れられず、18年、新妻多代子とともに上京。9月、早稲田大学文学部哲学科に補欠入学、雄弁会に属する。20年9月、高瀬清、川合義虎らと学外に「暁民会」を結成、社会主義運動にのりだが、

26年、労働農民党に入り文化運動、農民運動に転じ多数の無産青年の啓蒙に当たった。(この年、

31年11月、堺利彦らとともに日本反宗教同盟の創立に加わる。35年7月開催されたコミンテルン第7回大会は「さし迫った帝国主義戦争の脅威とファシズムの危険に對して平和と民主主義の広範な人民戦線を結成して闘う」ことを決定。その主旨に従って36年5月、加藤勘十、高津正道、山花秀雄、妹尾義郎らが、神楽坂の白十字に集まり話し合いの結集、反ファシズム人民戦線の無産政党政治戦線統一を期し、社会大衆党とは別に労働無産協議会を結成した。その協議会は、37年3月、加藤や鈴木茂三郎らが中心となって日本無産党として結成された。高津は東京都連会長としてこれに加わった。当時、日本共産党は弾圧の下、獄中に存在していたなかで、反ファシズム、反戦の人民戦線が存在したことは、今日、改めて振り返ってみるべきものがある。

37年12月、人民戦線事件労働農民検挙で2年間拘禁、39年12月保釈。45年8月30日の大審院判決で無罪。

戦後は日本社会党の創立に参加し、46年の第22回衆議院議員総選挙に広島全県区から立候補して初当選した。以後広島県第3区(中選挙区から通算4回当選し、衆議院副議長や両院議員総会長などをつとめた。

この時期、幸徳秋水の「社会主義神髓」を読み、名文に魅せられる。1916(大正5)年23歳で南光寺住職となるも、異端者扱いされて容れられず、18年、新妻多代子とともに上京。9月、早稲田大学文学部哲学科に補欠入学、雄弁会に属する。20年9月、高瀬清、川合義虎らと学外に「暁民会」を結成、社会主義運動にのりだが、

26年、労働農民党に入り文化運動、農民運動に転じ多数の無産青年の啓蒙に当たった。(この年、

31年11月、堺利彦らとともに日本反宗教同盟の創立に加わる。35年7月開催されたコミンテルン第7回大会は「さし迫った帝国主義戦争の脅威とファシズムの危険に對して平和と民主主義の広範な人民戦線を結成して闘う」ことを決定。その主旨に従って36年5月、加藤勘十、高津正道、山花秀雄、妹尾義郎らが、神楽坂の白十字に集まり話し合いの結集、反ファシズム人民戦線の無産政党政治戦線統一を期し、社会大衆党とは別に労働無産協議会を結成した。その協議会は、37年3月、加藤や鈴木茂三郎らが中心となって日本無産党として結成された。高津は東京都連会長としてこれに加わった。当時、日本共産党は弾圧の下、獄中に存在していたなかで、反ファシズム、反戦の人民戦線が存在したことは、今日、改めて振り返ってみるべきものがある。

高津の清貧に甘んじた生活のエキゾードは多い。その一つ、「ある演説会場で、お集まりいただいた皆さんの履き物を揃えているとき、先生の靴のいたみのひどかったのに胸がいたく、目頭が熱くなつた。大衆政治家とは、こんなにまで質素な生活をしておられるのかと驚いたものである」。

この時期、幸徳秋水の「社会主義神髓」を読み、名文に魅せられる。1916(大正5)年23歳で南光寺住職となるも、異端者扱いされて容れられず、18年、新妻多代子とともに上京。9月、早稲田大学文学部哲学科に補欠入学、雄弁会に属する。20年9月、高瀬清、川合義虎らと学外に「暁民会」を結成、社会主義運動にのりだが、

26年、労働農民党に入り文化運動、農民運動に転じ多数の無産青年の啓蒙に当たった。(この年、

31年11月、堺利彦らとともに日本反宗教同盟の創立に加わる。35年7月開催されたコミンテルン第7回大会は「さし迫った帝国主義戦争の脅威とファシズムの危険に對して平和と民主主義の広範な人民戦線を結成して闘う」ことを決定。その主旨に従って36年5月、加藤勘十、高津正道、山花秀雄、妹尾義郎らが、神楽坂の白十字に集まり話し合いの結集、反ファシズム人民戦線の無産政党政治戦線統一を期し、社会大衆党とは別に労働無産協議会を結成した。その協議会は、37年3月、加藤や鈴木茂三郎らが中心となって日本無産党として結成された。高津は東京都連会長としてこれに加わった。当時、日本共産党は弾圧の下、獄中に存在していたなかで、反ファシズム、反戦の人民戦線が存在したことは、今日、改めて振り返ってみるべきものがある。

高津の清貧に甘んじた生活のエキゾードは多い。その一つ、「ある演説会場で、お集まりいただいた皆さんの履き物を揃えているとき、先生の靴のいたみのひどかったのに胸がいたく、目頭が熱くなつた。大衆政治家とは、こんなにまで質素な生活をしておられるのかと驚いたものである」。

同盟文芸

短歌

確田のぼる選

「おめでどう」と伝言を電話で頼みたり施設の妻の今日誕生日 大分県 渡辺 幹生

街の文化を消してはならぬに駅前書店が閉まる コロナ禍の中 福井県 元山章一郎

あの声は知を欲する声か不如帰生徒不在の学舎に鋭し 福井県 黒戸 六

マスク未だ十万円も未だ来ぬと職失いし人の嘆きぬ 岐阜県 和田 昌三

コロナ禍で同盟会議場所はなく藤棚の下意見交わす 静岡県 江川 佐一

兵士はコロナで死ぬ必要なしと米空母の艦長は下船を強く言えり 島根県 小玉 信恵

集会にデモに署名みなわれの日常なりしとコロナ禍を知る 埼玉県 白川 洋子

ロマン湧く「郵便馬車」の歌聞けば先達想う前島密 鳥取県 大久保禮吉

悪法をコロナ禍時期に出す政権火事場泥棒と云い得てズバリ 埼玉県 福家 駿吉

疎開地で芹を摘みつまかぞえしは渋谷玉川間の駅名 奈良県 大森富士子

〈選のあとに〉コロナ危機の中で生活の実感による歌多し。渡辺作品、胸にこたえる。元山作品は身近な文化への愛着。黒戸作品、学びを奪われた生徒たちへの思い。和田作品、この危機の中の政治の貧困をつく。前島密は日本の郵便創始者。

俳句

朋近くも希い滴る緑の樹

望月たけし選

コロナ禍の国難救国夏に立つ 埼玉県 小室 仁爾

夏の雲スマホ打ち込む安倍糾弾 埼玉県 小池 莊八

後手後手のコロナの政暮れ遅し 神奈川県 天野三葉子

コロナ禍にオールジャパンがみえてきた 東京都 長谷川敏明

〈評〉国民が声をあげれば政治が動くことが、目の前で実現している。俳句は定型詩の力で、それをこの時代に刻みつけていく。

川柳

鈴木いさお選

政治とはどうあるべきか問うコロナ 大阪府 大和 峯二

〈評〉それぞれの国、それぞれの自治体によってコロナ対策はマチマチ。その実力をコロナウイルスに試されているヒト科。穿ちの効いた佳句。

永田町火事場泥棒すぐ其処に 埼玉県 福家 駿吉

子どもらの笑顔消えてる子どもの日 大阪府 佐々木雅博

コロナ舞う障り持つ身の日々悲鳴 東京都 長谷川敏明

あいた口アベノマスクで閉まらない 東京都 稲邑 明也

各県本部の「不屈」から

同盟の灯を消すな！新たな決意で

宮城県・塩釜支部 私たちの支部は、塩釜市と多賀城市を中心に二市三町で活動しています。会員は現在71人。幹事会は6人で構成。会員拡大目標は年間10人、署名は団体50筆、個人は1000筆。支部ニュース「不屈」は170号まで発行、支部で配達。街頭宣伝は毎月19日に行い現在87回、学習講演会は、「戦争を考える映画会」などこれまで55回開催。顕彰活動は「坂猶興先生」墓参会を毎年2月に、会費は支部で100%個別集金。支部総会は、毎年6月に行っています。

「新型コロナウイルス」の発生、感染によって大きく変わり、これまでの日常が非日常になりました。安倍政権の悪政に加えて、「コロナ」とのたたかいが数年にわたり続くこととなります。同盟運動を従来通り行なうことが極めて困難になると考えられます。このまま看過するわけにはいきません。

今こそ基本に立ち返り、会員の皆さんに依拠し、会員の皆さんとともにこの難局に立ち向かうことが求められています。

「同盟の灯を消すな!」、全国の仲間皆さんとともに、新たな決意で頑張りたいと思います。

『治安維持法と現代』
2020年春季号を読んで

治安維持法で心身を損なわれた人たちの中でも、無名の、あるいは忘れられた人たちを掘り起こしていく過程はとても貴重で、物語を綴ることに等しいと思われま

す。一方に広川、水野論文のように、歴史の中に位置づける学者が必要なですね。バランスのよい誌面だと思います。

生活図画教育が治安維持法に違反するとされたことも、愛知トリエンナーレ問題などが起きると、現代の問題として考えさせられます。一日の拘留で学校をクビになり、白眼視された立滞千尋が

「これからは国のためになる教師にならなければ」と教え子を満州に送り、深い後悔に苛まれたと三浦さんが述べておられるのに胸を衝かれました。

松本五郎、菱谷良一をめぐる高橋健太郎さんのエッセイ。らいてうに先駆ける人として紹介された田添幸枝さんも留学して西洋美術を修めた人。発禁本『日本プロレタリア美術集』の発見が明らかにした中学生、横川貞三さんの拷問死。自分の画業よりも文化運動を優先させた近藤孝太郎。今号ではこうした美術関連の人たちの記事を興味深く拝読しました。

古澤夕起子

新年度会費納入のお願い

19年度決算は、大会開催年でしたが黒字となりました。みなさまのご協力にお礼申し上げます。4月から20年度(4月〜来年3月)の活動がはじまっています。引き続き同盟の旺盛な活動を支える財政の確立・強化を進めましょう。

各都道府県本部は、全会員に「お元気ですか」と声をかけながら、同盟の活動を支える根幹である会費請求・納入にとりくんでください。会員のみなさまには、新年度はじめの会費納入にご協力をお願いいたします。

【訂正】

本紙5月号(551号)の3ページ「私も一言」の肩書「埼玉共同病院長」は埼玉協同病院院長に訂正。同6ページ「抵抗の群像」須藤五郎は「京都・宇治山田中学」は、三重県立第四中学(現伊勢高校)に訂正。同7ページ文芸欄俳句作小池さん「コロナ裡に」をコロナ禍に訂正。同8ページ寄贈図書出版社が「風貌社」を風媒社に訂正します。

事務局日誌

5月12日 「不屈」編集会議

5月14日 「治安維持法体制下の『思想検察』の復活を狙う検察庁法の改正に断固反対する」増本会長声明を発表

5月18日 会長・事務局会議

同日 劇映画「伊藤千代子」桂壮三郎総監督らと懇談

5月20日 検察庁法案撤回求めて御茶ノ水駅で街頭宣伝

5月25日 国会請願の衆参両院紹介議員118氏へ『治安維持法と現代』誌を贈呈

好評発売中

『治安維持法と現代』

2020年春季号

治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌

【主な内容】学習論文—2020年代に国会請願要求を実現して「治安維持法体制」による国の責任に決着をつけよう=増本一彦 ★国家賠償法を求める請願の19年度紹介議員一覧【特別寄稿】現代からみる大阪商大事件=広川禎秀/多くの在日朝鮮人が治安維持法で弾圧されたのはなぜか=水野直樹/女性文化賞を受賞して=高橋三枝子▼【小特集・伊藤千代子】土屋文明詠歌再考=長野晃/ペーベル『婦人論』に学びジェンダー平等へ=藤田廣登【抵抗の群像】岩田義道のデスマスクと共に—阿部淑子の闘いと生涯=飯田勇/日本と「満州」で弾圧された情野義秀=後藤太刀味/旧制山形高校社研のたたかい=佐藤光康ほか

A5判 頒価1000円 申し込みは、中央本部 各都道府県本部へ

